

IR資料

-2022年3月期第3四半期-

2022年02月08日
ニプロ株式会社



目次

新型コロナウイルス等の事業への影響	2
2021 年度 3Q 業績	3
新収益認識基準適用・為替影響を除いた損益比較	4
事業セグメント別 売上高・営業利益	5
セグメント業績 - ①医療関連事業（国内）	6
セグメント業績 - ①医療関連事業（国際）	7
セグメント業績 - ②医薬関連事業	8
セグメント業績 - ③ファーマパッケージング事業	9
セグメント別・製品群別の売上高	10
セグメント別・地域別の売上高	11
製品分類表	12
製商品別売上高	13、14
為替感応度	15
販売費および一般管理費	16
設備投資額・減価償却費	17
主要会社別 期中の設備投資	18

新型コロナウイルス等の事業への影響

製造・購買・物流

- インド工場(ダイアライザ) : 既存ラインは通常稼働
新規ラインの工事は2022年春頃再開予定、2022年年末頃稼働予定
- 中国合肥工場(ダイアライザ) : 新規ラインは2022年年末頃稼働予定
- 福島鏡石工場 : 地震の被災により、2/13に稼働停止し、3/7から段階的に稼働を再開し、7月末にほぼ全面稼働
- タイ工場 : 感染者の増加により、6/2に稼働停止し、6/10から段階的に稼働を再開し、7月1日に全面稼働
- ベトナム工場 : 感染者の増加により、7/15に稼働停止し、10/18から段階的に稼働再開
- 上記以外の国内外工場 : 通常稼働

販売

- 透析用医療機器 : ダイアライザは国内と中国の需要が堅調で、南米での透析センター取得による収益が増加
- 循環器用医療機器 : 国内はコロナの影響が減少し主力製品の販売が増加、海外では中国の需要増は継続
- 外科用医療機器 : 補助心臓、人工肺ともに、コロナによる需要が減少傾向
- 医療用消耗品 : 国内外ともに、コロナによる追加需要はなくなり、製品単価は下落傾向
- 自社医薬品 : 他社製品の品質問題から、剤形問わず市場全体の需要が逼迫しており、販売が増加
- 受託医薬品 : 昨年度から継続しているコロナに伴う抗菌薬や風邪薬の需要減で、顧客在庫調整により、販売が減少
- ファーマパッケージング : 中国・欧米でのワクチン向けバイアルと欧州でのバイオ製剤用シリンジの需要増が継続

臨床試験

臨床試験の実施や承認申請への大きな影響はなし

東洋紡株式会社と共同で CTA ダイアライザの一貫生産工場を新設(11月5日)

秋田県の大館工場内にCTA 製(セルローストリアセテート)ダイアライザの一貫生産ラインを新設し、2024年7月の稼働開始を目指します。東洋紡とニプロの生産工程がスムーズに連携する一貫生産体制を構築することにより、生産効率が飛躍的に向上します。

2021年度3Q 業績

	2020年度	2021年度	増減	通期予想 (進捗率)
	3Q	3Q		
売上高	3,410.8	3,693.5 <small>(※1)</small>	+282.7 +8.3%	4,950.0 74.6%
売上原価	2,357.9	2,570.3	+212.4 +9.0%	3,430.0 74.9%
売上総利益 <small>(※2)</small>	1,052.9 30.9%	1,123.2 30.4%	+70.2 +6.7%	1,520.0 73.9%
販売管理費	821.8 24.1%	925.8 25.1%	+104.0 +12.7%	1,245.0 74.4%
営業利益	231.0 6.8%	(※1)197.3 5.3%	△33.7 △14.6%	275.0 71.7%
経常利益 <small>(※3)</small>	197.1 5.8%	205.5 5.6%	+8.3 +4.2%	267.0 77.0%
親会社株主に帰属する 当期純利益	103.7 3.0%	110.3 3.0%	+6.6 +6.4%	148.0 74.5%
IFRSに準拠した場合の 当期純利益(概算額)	126.9	132.3	+5.4 +4.3%	182.0 72.7%

(※1) 新収益認識基準適用による影響額は売上高で△16.2億円、営業利益で0.5億円

直近1ヶ年の四半期別推移				
2020年度		2021年度		
3Q	4Q	1Q	2Q	3Q
1,188.3	1,144.7	1,180.0	1,241.1	1,272.3
819.9	809.2	817.9	866.2	886.2
368.5	335.5	362.0	374.9	386.1
31.0%	29.3%	30.7%	30.2%	30.3%
282.7	290.3	306.9	301.4	317.4
23.8%	25.4%	26.0%	24.3%	24.9%
85.7	45.2	55.1	73.4	68.7
7.2%	3.9%	4.7%	5.9%	5.4%
72.1	65.5	52.3	72.0	81.1
6.1%	5.7%	4.4%	5.8%	6.4%
49.0	38.3	33.0	40.0	37.3
4.1%	3.3%	2.8%	3.2%	2.9%

(※2) 売上総利益への
未実現利益の影響額

2020年度3Q 2.1億円
2021年度3Q △12.9億円

(※3) 為替損益

2020年度3Q △14.6億円
2021年度3Q 22.2億円

- **売上高** 新型コロナウイルスによる需要低下が落ち着き、売上高は増加
- **売上総利益** 材料費の高騰、前年度期末賞与の追加支給により、売上総利益率は微減
- **営業利益** 人件費、物流費の増加により、営業利益は減少
- **経常利益** 為替損益が36.9億円改善したことにより、経常利益は増加
- **当期純利益** 前期は米国訴訟の特別損失を計上したため、今期は前年比増益



新収益認識基準適用・為替影響を除いた損益比較

	2020年度 3Q 【a】	2021年度 3Q 【b】	新収益認識基準 適用の影響 【c】	為替の影響 (※1) 【d】	影響を除いた 2021年度 3Q 【e=b-c-d】	増減率 【e÷a】
売上高	3,410.8	3,693.5	△16.2	+64.7	3,645.0	+6.9%
売上原価	2,357.9	2,570.3	△16.7	+24.1	2,562.9	
売上総利益 (%)	1,052.9 30.9%	1,123.2 30.4%	+0.5	+40.6	1,082.1 29.7%	+2.8%
販管費	821.8	925.8	+0.0	+14.4	911.4	
営業利益 (%)	231.0 6.8%	197.3 5.3%	+0.5	+26.2	170.6 4.7%	△26.1%
営業外収益	30.4	56.9	+0.0	+36.9	20.0	
営業外費用	64.3	48.7	+0.0		48.7	
経常利益	197.1	205.5	+0.5	+63.1	141.9	△28.0%
特別利益	16.6	5.5	+0.0		5.5	
特別損失	36.0	20.1	+0.0		20.1	
税引前利益	177.7	190.9	+0.5	+63.1	127.3	△28.4%
法人税等	68.7	69.0	△0.4	+22.8	46.6	
非支配株主に 帰属する純利益	5.2	11.5			11.5	
当期利益	103.7	110.3	+0.9	+40.3	69.1	△33.4%

(※1) 昨年レートとの差額で外貨取引合計を円換算

期中平均レート	2020年 1~9月	2021年 1~9月	期末レート	2019年 12月	2020年 3月	2020年 9月	2020年 12月	2021年 3月	2021年 9月	2021年 12月
1 USD	107.25	109.11	1 USD	109.56	108.83	105.80	103.50	110.71	111.92	115.02
1 EUR	121.13	130.27	1 EUR	122.54	119.55	124.17	126.95	129.80	129.86	130.51
1 中国元	15.31	16.86	1 中国元	15.67	15.31	15.54	15.88	16.84	17.30	18.06



事業セグメント別 売上高・営業利益

売上高

		【増減額】	【増減率】	【通期予想】 (5月時点)	【通期予想】 (11月時点)
		単位：億円			
医療関連事業	2021年度3Q	2,800.2			
	2020年度3Q	2,560.4	+239.8	+9.4%	3,738.9 3,725.0
医薬関連事業	2021年度3Q	543.5			
	2020年度3Q	554.4	△10.9	△2.0%	763.0 749.3
ファーマパッケージング事業	2021年度3Q	345.3			
	2020年度3Q	292.9	+52.4	+17.9%	446.3 472.4

営業利益

		【増減額】	【増減率】	【通期予想】 (5月時点)	【通期予想】 (11月時点)
		単位：億円			
医療関連事業	2021年度3Q	309.9			
	2020年度3Q	308.1	+1.8	+0.6%	383.6 392.4
医薬関連事業	2021年度3Q	61.2			
	2020年度3Q	85.0	△23.7	△28.0%	102.3 92.4
ファーマパッケージング事業	2021年度3Q	25.2			
	2020年度3Q	16.3	+8.9	+54.8%	21.2 35.0

【2021年度新収益認識基準適用による影響額】

売上高			
医療関連事業	:	△1,252百万円	
医薬関連事業	:	△ 314百万円	
ファーマパッケージング事業	:	△ 62百万円	計△1,629百万円
営業利益			
医療関連事業	:	47百万円	
医薬関連事業	:	△ 0.5百万円	
ファーマパッケージング事業	:	3百万円	計 50百万円



セグメント業績 - ①医療関連事業（国内）

		単位：億円	【増減額】	【増減率】	【通期予想】 (5月時点)	【通期予想】 (11月時点)
国内事業	2021年度3Q	1,534.6	+95.2	+6.6%	2,087.2	2,042.8
	2020年度3Q	1,439.4				
医療機器	2021年度3Q	860.9	+46.1	+5.7%	1,273.6	1,157.8
	2020年度3Q	814.8				
医薬品	2021年度3Q	673.7	+49.1	+7.9%	813.5	885.0
	2020年度3Q	624.6				
ダイアライザ	2021年度3Q	170.5	+1.4	+0.8%	234.2	224.0
国内売上高	2020年度3Q	169.1				

- 医療機器**

ダイアライザは、増産対応による製造ライン停止も解消し、その後は堅調
透析装置は、新収益認識基準により、前年比で代理人取引販売が減少
カテーテル類は、コロナの影響が減少し手術件数が対前年並みに回復してきたことで、
主力製品の薬剤溶出バルーン(SQP)やNSEバルーンシリーズの販売が増加し、前年比では大きく伸長
注射針類は、政府向けワクチン接種用シリンジ・針の販売により、販売が増加
輸液関連製品は、前年に比べコロナの影響が緩和したことにより、販売が増加
- 国内医薬**

他社製品の供給停止等の影響を受け、剤形問わず、全体的に需要拡大により、販売が増加

セグメント業績 - ①医療関連事業（国際）

		単位：億円	【増減額】	【増減率】	【通期予想】 (5月時点)	【通期予想】 (11月時点)
国際事業	2021年度3Q	1,236.6	+141.5	+12.9%	1,616.8	1,645.2
	2020年度3Q	1,095.1				
B2B(他社ブランド)	2021年度3Q	184.9	+39.1	+26.8%	201.6	231.5
	2020年度3Q	145.8				
ニプロブランド	2021年度3Q	1,051.7	+102.5	+10.8%	1,415.1	1,413.7
	2020年度3Q	949.2				
アメリカ	2021年度3Q	458.3	+37.9	+9.0%	590.8	605.7
	2020年度3Q	420.4				
ヨーロッパ	2021年度3Q	266.1	+7.1	+2.7%	382.6	388.0
	2020年度3Q	259.0				
アジア	2021年度3Q	179.3	+17.8	+11.0%	241.7	237.7
	2020年度3Q	161.5				
中国	2021年度3Q	147.9	+39.7	+36.7%	200.0	182.3
	2020年度3Q	108.2				
ダイアライザ 海外売上高	2021年度3Q	403.9	+33.0	+8.9%	530.1	542.2
	2020年度3Q	370.9				

●B2B

翼状針・インスリン用針の販売が堅調に推移

●ニプロブランド

ダイアライザの数量は、中国では引き続き大きく伸長傾向
 中南米では、2Qで前年並みに回復し3Qでは前期比増加に転じた
 北米では、前年並みまでは回復していないものの、回復基調にて推移
 欧州では、3Q単体では前年並みに回復するも通期では軟調に推移

その他については、中南米を中心に透析センターの開設が進み、売上が大きく伸長
 北中南米・アジアでシリンジ、アジア・中国で透析装置が堅調に推移



セグメント業績 - ② 医薬関連事業

		単位：億円	【増減額】	【増減率】	【通期予想】 (5月時点)	【通期予想】 (10月時点)
医薬関連事業	2021年度3Q	543.5	△10.9	△2.0%	763.0	749.3
	2020年度3Q	554.4				
＜ 受託売上高内訳 ＞						
ジェネリック品	2021年度3Q	298.5	△9.7	△3.1%	409.8	408.5
	2020年度3Q	308.2				
先発品 長期収載品	2021年度3Q	182.1	△4.2	△2.3%	269.9	253.7
	2020年度3Q	186.3				
OTC 原薬他	2021年度3Q	28.5	△3.3	△10.4%	43.0	42.1
	2020年度3Q	31.8				
JMIファーマ	2021年度3Q	34.4	+6.2	+22.0%	40.3	45.1
	2020年度3Q	28.2				

- ジェネリック品
- 先発/長期収載品
- OTC/原薬他
- JMIファーマ

コロナの影響に伴う抗菌薬や風邪薬を対象にした顧客の在庫調整により、販売が減少
 コロナの影響に伴う抗菌薬や風邪薬を対象にした顧客の在庫調整により、販売が減少
 前年は、受託品の試製造やバリデーション実施が集中したことにより、前年比では売上が減少
 営業人員を増強して販路拡大したことに加え、新規上市品(3品目)の追加により、販売が増加

セグメント業績 - ③ファーマパッケージング事業

		単位：億円	【増減額】	【増減率】	【通期予想】 (5月時点)	【通期予想】 (11月時点)
ファーマパッケージング事業	2021年度3Q	345.3	+52.4	+17.9%	446.3	472.4
	2020年度3Q	292.9				

< 地域別売上高内訳 >

日本	2021年度3Q	86.6	+1.4	+1.6%	109.6	108.9
	2020年度3Q	85.2				
海外	2021年度3Q	258.7	+51.1	+24.6%	336.7	363.5
	2020年度3Q	207.6				
ヨーロッパ	2021年度3Q	124.8	+20.6	+19.8%	170.0	177.1
	2020年度3Q	104.2				
アメリカ	2021年度3Q	71.6	+3.2	+4.7%	93.4	96.4
	2020年度3Q	68.4				
中国	2021年度3Q	53.1	+26.2	+97.4%	62.8	78.6
	2020年度3Q	26.9				
インド	2021年度3Q	9.0	+1.0	+12.5%	10.5	11.5
	2020年度3Q	8.0				

- **日本** 前年は、ワクチン向けバイアル用として生地管販売の特需があったことと、今年は、抗菌薬や風邪薬を対象にした製薬メーカーの在庫調整に伴い、バイアル加工メーカーからの生地管の受注が減少したことにより、販売が減少一方で、医療機器関連でデンタル針・歯科用麻酔剤の出荷が回復
- **海外** 中国・欧米でのワクチン向けバイアル、中国でのワクチン向けシリンジ、欧州でのバイオ製剤用シリンジの販売が堅調さらに今年は、クロアチア企業の買収により、欧州でのアンプルの販売が増加

セグメント別・製品群別の売上高

セグメント 製品	単位：億円	医療関連 事業	医薬関連 事業	ファーマパケ ージング事業	その他 事業	合計
医療機器	2021年度3Q	2,068.0	0.0	23.0	0.0	2,091.1
	2020年度3Q	1,892.9	0.0	(※3) 20.9	0.0	1,913.8
医薬品	2021年度3Q	731.6	543.5	3.2	0.0	1,278.3
	2020年度3Q	(※1) 666.8	(※2) 554.4	2.3	0.0	1,223.6
ファーマ パッケージング	2021年度3Q	0.2	0.0	318.4	0.0	318.6
	2020年度3Q	0.1	0.0	268.7	0.0	268.8
その他	2021年度3Q	0.3	0.0	0.6	4.4	5.4
	2020年度3Q	0.4	0.0	0.9	3.0	4.4
合計	2021年度3Q	2,800.2	543.5	345.3	4.4	3,693.5
	2020年度3Q	2,560.4	554.4	292.9	3.0	3,410.8

(※1) 自社ジェネリック医薬品

(※2) 受託製造医薬品

(※3) 注射針類、輸液関連製品、検査製品

セグメント別・地域別の売上高

セグメント		医療関連 事業	医薬関連 事業	ファーマパッケ ージング事業	その他 事業	合計
地域	単位: 億円					
日本	2021年度3Q	1,508.4	505.1	86.9	4.2	2,104.7
	2020年度3Q	1,426.7	520.1	83.9	2.9	2,033.9
海外計	2021年度3Q	1,291.8	38.3	258.4	0.2	1,588.8
	2020年度3Q	1,133.6	34.2	208.9	0.1	1,376.9
アメリカ	2021年度3Q	508.1	0.2	68.5	0.0	576.9
	2020年度3Q	464.4	0.0	65.4	0.0	529.8
ヨーロッパ	2021年度3Q	326.7	2.2	123.3	0.2	452.5
	2020年度3Q	291.0	2.9	101.0	0.1	395.1
中国	2021年度3Q	189.9	0.1	52.0	0.0	242.2
	2020年度3Q	137.0	0.0	26.9	0.0	163.9
その他アジア	2021年度3Q	266.9	35.7	14.4	0.0	317.1
	2020年度3Q	241.1	31.2	15.3	0.0	287.8
合計	2021年度3Q	2,800.2	543.5	345.3	4.4	3,693.5
	2020年度3Q	2,560.4	554.4	292.9	3.0	3,410.8

● **地域別** 2021年度3Qの地域別売上高比率は国内56.0%、海外43.0%であり、国内、海外ともに、各地域売上高は堅調に推移

● **セグメント別** 国内、海外ともに医療関連事業のダイアライザや注射針類、ファーマパッケージング事業のバイアル・シリンジが堅調であり、各地域の売上高は前年比を上回った



製品分類表

医療機器区分	
ダイアライザ	ダイアライザ（人工腎臓透析器）、HDFフィルター
透析機器	透析システム、メンテナンス、透析機器部品
その他透析関連	血液回路、AVFニードル（翼付留置針） 他
注射針類	PSVニードル（翼付留置針）、セーフタッチニードル 他
バスキュラー関連製品	循環器治療用カテーテルセット、血栓吸引カテーテル 他
輸液関連製品	輸液セット、IVカメラ 他
検査製品	ネオチューブ、採血針 他
糖尿病関連製品	インスリン針、血糖測定器（海外向け）、ランセット
SD関連製品	補助人工心臓、人工肺
その他	医療器械、血液関連製品、培養商品、手袋 他
医薬品区分	
経口剤	経口剤
注射剤・輸液	シリンジキット、バイアル製剤、PLW、粉末透析剤、透析液 他
外用剤・貼付剤	外用剤、貼付剤
その他・体外診断薬 等	診断薬、医薬品、血糖測定器 他
ファーマパッケージング区分	
生地管関連	医薬用生地管、非医療用生地管、硝子原料
アンプル硝子	アンプル（シングルチップ、ダブルチップ）
バイアル硝子	バイアル（ブローバック、スクリュー、滅菌済等）
シリンジ硝子	シリンジ（ルアーロック、ルアースリップ、滅菌済等）
ゴム栓・栓体類	ゴム栓、栓体、栓・キャップ類
プラスチック容器	プラスチック品
魔法瓶	魔法瓶用硝子
その他	硝子容器その他、特殊硝子容器、カートリッジ硝子その他など

製商品別売上高（1）

事業分類	単位：億円	全社				海外				日本			
		2020年度 3Q	2021年度 3Q	増減額	増減率	2020年度 3Q	2021年度 3Q	増減額	増減率	2020年度 3Q	2021年度 3Q	増減額	増減率
〔医療機器〕	ダイアライザ	540.0	574.5	+34.5	+6.4%	370.9	403.9	+33.0	+8.9%	169.1	170.5	+1.4	+0.9%
	透析機器	139.3	151.0	+11.6	+8.4%	73.7	95.3	+21.6	+29.3%	65.6	55.6	△9.9	△15.1%
	その他透析関連	235.0	260.4	+25.4	+10.8%	177.8	200.6	+22.8	+12.9%	57.2	59.7	+2.5	+4.5%
	透析関連製品計	914.4	986.0	+71.6	+7.8%	622.5	700.0	+77.5	+12.5%	291.9	286.0	△5.8	△2.0%
	注射針類	262.4	310.4	+47.9	+18.3%	157.1	192.5	+35.3	+22.5%	105.3	117.9	+12.6	+12.0%
	バスキュラー関連製品	205.5	234.4	+28.8	+14.0%	22.7	34.7	+12.0	+52.8%	182.8	199.6	+16.8	+9.2%
	輸液関連製品	112.1	126.4	+14.2	+12.7%	35.9	41.0	+5.0	+14.1%	76.1	85.3	+9.1	+12.1%
	検査製品	73.9	83.0	+9.1	+12.4%	50.0	57.3	+7.3	+14.7%	23.9	25.7	+1.8	+7.6%
	糖尿病関連製品	64.8	66.3	+1.4	+2.2%	53.0	55.1	+2.1	+4.1%	11.8	11.1	△0.7	△6.0%
	SD関連製品	28.3	26.4	△1.9	△6.8%	3.2	5.0	+1.7	+51.7%	25.0	21.4	△3.6	△14.5%
	その他	249.4	255.9	+6.4	+2.6%	146.1	147.4	+1.2	+0.9%	103.3	108.5	+5.1	+5.0%
部門計	1,911.2	2,089.2	+177.9	+9.3%	1,090.9	1,233.4	+142.5	+13.1%	820.3	855.7	+35.4	+4.3%	
〔医薬品(自社)〕	経口剤	286.6	300.9	+14.3	+5.0%	0.0	0.2	+0.1	+222.5%	286.5	300.7	+14.1	+5.0%
	注射剤・輸液	270.8	309.0	+38.2	+14.1%	40.8	55.5	+14.7	+36.0%	230.0	253.5	+23.5	+10.2%
	外用剤・貼付剤	38.3	51.6	+13.3	+34.8%	-	-	-	-	38.3	51.6	+13.3	+34.8%
	その他・体外診断薬等	71.0	69.9	△1.1	△1.6%	1.4	2.3	+0.9	+63.9%	69.6	67.5	△2.0	△3.0%
	部門計	666.8	731.6	+64.7	+9.7%	42.3	58.1	+15.8	+37.4%	624.4	673.4	+48.9	+7.8%
〔医薬品(受託)〕	経口剤	230.5	219.5	△11.0	△4.8%	1.3	0.6	△0.6	△50.9%	229.2	218.9	△10.3	△4.5%
	注射剤・輸液	235.4	234.1	△1.2	△0.5%	0.6	1.8	+1.2	+192.3%	234.8	232.3	△2.4	△1.1%
	外用剤・貼付剤	43.6	41.5	△2.1	△4.9%	1.5	0.5	△0.9	△61.9%	42.1	40.9	△1.2	△2.9%
	その他・体外診断薬等	18.7	16.9	△1.7	△9.6%	2.4	0.8	△1.6	△65.8%	16.3	16.1	△0.1	△1.2%
	部門計	528.5	512.2	△16.2	△3.1%	5.9	3.9	△2.0	△34.2%	522.5	508.3	△14.1	△2.7%
〔医薬品(JMIP)〕	経口剤	27.9	34.0	+6.0	+21.7%	27.9	34.0	+6.0	+21.7%	-	-	-	-
	注射剤・輸液	0.3	0.3	0.0	+25.6%	0.3	0.3	0.0	+25.6%	-	-	-	-
	部門計	28.2	34.4	+6.1	+21.8%	28.2	34.4	+6.1	+21.8%	-	-	-	-

製商品別売上高（2）

事業分類	単位：億円	全社				海外				日本			
		2020年度 3Q	2021年度 3Q	増減額	増減率	2020年度 3Q	2021年度 3Q	増減額	増減率	2020年度 3Q	2021年度 3Q	増減額	増減率
[ファーマ]	生地管関連	72.1	70.0	△2.1	△3.0%	54.8	53.9	△0.8	△1.6%	17.3	16.0	△1.2	△7.4%
[パッケージング]	アンブル硝子	27.1	36.0	+8.8	+32.7%	27.0	35.9	+8.8	+32.9%	0.1	0.0	0.0	△11.4%
	バイアル硝子	91.8	124.7	+32.8	+35.8%	78.6	111.5	+32.9	+41.9%	13.2	13.1	△0.1	△0.8%
	シリンジ硝子	34.2	39.2	+5.0	+14.7%	34.2	39.0	+4.8	+14.1%	-	0.2	+0.2	-
	ゴム栓・栓体類	14.0	13.9	△0.1	△0.9%	4.6	4.6	0.0	+0.5%	9.4	9.3	△0.1	△1.6%
	プラスチック容器	14.6	15.3	+0.6	+4.8%	1.0	0	△0.9	△92.9%	13.6	15.3	+1.6	+12.4%
	魔法瓶	3.2	3.0	△0.2	△6.5%	-	-	-	-	3.2	3.0	△0.2	△6.5%
	その他	11.4	16.2	+4.8	+41.9%	8.6	13.1	+4.5	+53.1%	2.8	3.0	+0.2	+8.3%
	部 門 計	268.8	318.6	+49.7	+18.5%	209.0	258.3	+49.3	+23.6%	59.8	60.2	+0.3	+0.6%
[再生医療]	再生医療等製品	2.6	1.9	△0.6	△26.7%	-	-	-	-	2.6	1.9	△0.6	△26.7%
[その他]	生産機械販売・不動産賃貸	4.4	5.4	+0.9	+22.2%	0.4	0.4	0.0	+13.6%	4.0	4.9	+0.9	+23.1%
	連結合計	3,410.8	3,693.5	+282.7	+8.3%	1,376.9	1,588.8	+211.9	+15.4%	2,033.9	2,104.7	+70.7	+3.5%

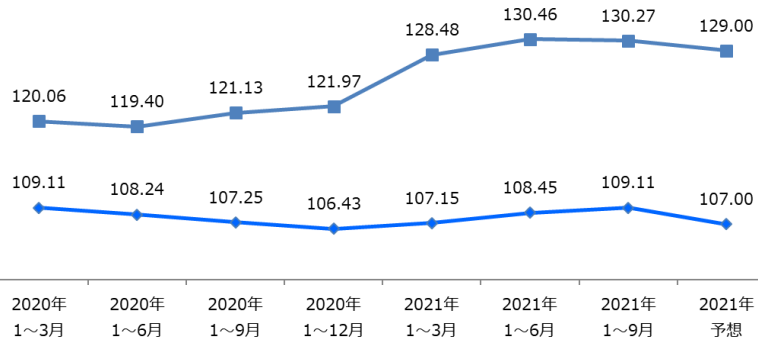
為替感応度

【1円変動による年間影響額】

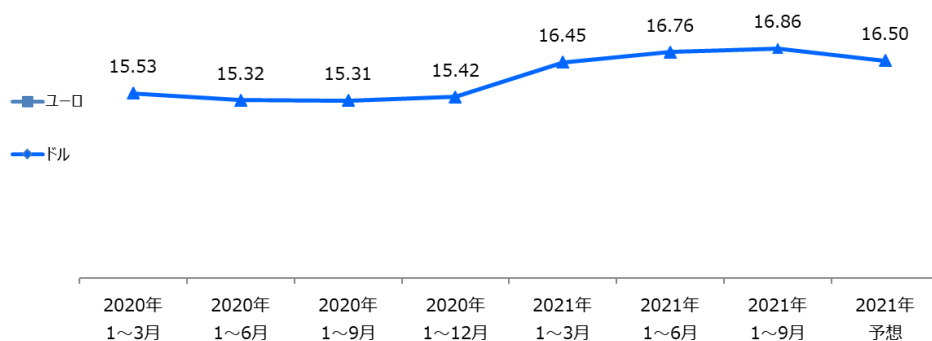
単位：億円	ドル	ユーロ	元
売上高	7.7	4.8	16.7
営業利益	0.6	1.6	11.2

【期中平均レート】

ドル・ユーロ



元



販売費および一般管理費

	2020年度3Q 単位:億円	2021年度3Q		増減	増減率
		実績	構成比		
人件費	273.3	310.3	33.5%	+37.0	+13.5%
旅費交通費	19.0	23.3	2.5%	+4.3	+22.6%
販促費(※1)	49.0	60.1	6.5%	+11.1	+22.7%
物流費(※2)	95.7	115.4	12.5%	+19.7	+20.6%
研究開発費	136.0	136.4	14.7%	+0.4	+0.3%
償却費(※3)	74.5	83.7	9.0%	+9.2	+12.3%
その他	174.1	196.3	21.2%	+22.2	+12.8%
合計	821.8	925.8	100.0%	+104.0	+12.7%

(※1) 販売手数料・見本品費・広告宣伝費・交際接待費

(※2) 運送費・保管料

(※3) 減価償却費・のれん償却費・開発償却費

●販売費および一般管理費

人件費 透析センター、企業買収による人員増に伴い増加
 販促費 営業活動の再開に伴い増加
 物流費 運送費用の高騰が継続しており、増加

●研究開発費

医療 バスキュラー子会社で新製品の臨床評価の費用が増加
 医薬 経口剤関連の開発費用が増加

【研究開発費(連結)】

	2020年度	2021年度	通期予想
	3Q 単位:億円	3Q	(進捗率)
医療	61.1	64.5	84.0 76.8%
医薬	73.8	71.9	106.0 67.8%
合計	134.9	136.4	190.0 71.8%



設備投資額・減価償却費

	設備投資額 (※)			減価償却費		
	2020年度 3Q	2021年度 3Q	通期予想 (進捗率)	2020年度 3Q	2021年度 3Q	通期予想 (進捗率)
単位：億円						
医療関連	294.1	118.6	198.5 59.7%	135.9	145.6	207.5 70.2%
医薬関連	67.7	168.7	200.5 84.1%	90.5	94.4	141.0 67.0%
ファーマパッケージング	28.0	29.2	95.5 30.6%	30.9	36.2	45.0 80.4%
その他	12.5	24.3	33.5 72.5%	37.3	35.5	34.0 104.4%
合計	402.4	341.0	528.0 64.6%	294.8	311.8	427.5 72.9%

(※) 設備投資額は検収ベース

●設備投資額

医療は前年に再生医療製造設備に関する投資があったことから大きく減少
 医薬はニプロファーマ伊勢工場の新棟建設等により増加
 新型コロナウイルスの影響に伴う工期遅延により未稼働設備が増加したことから、
 各事業セグメントにおいて通期予想に対し進捗率は低下

●減価償却費

医療・医薬は、新型コロナウイルスの影響に伴う設備投資の工期遅延により、
 通期予想に対して進捗率が低下



主要会社別 期中の設備投資

会社名	金額 (単位: 億円)	主な内容
ニプロ	69.1	大館工場 26.8 ダイアライザ関連設備 等 埼玉研究所 2.6 研究棟改修工事
ニプロファーマ	158.6	大館工場 21.6 試験棟 増設工事 等 伊勢工場 101.6 新バイアル棟建設工事および製造設備、新シリンジ棟建設工事 等 鏡石工場 11.6 経口剤増産対応用設備 等
ニプロメディカルコーポレーション	33.5	透析医療機器、透析クリニック不動産・設備 等
ニプロタイランドコーポレーション	11.4	血液回路組立装置 等
ニプロファーマパッケージングジャーマニー	7.1	鋳造機、組立ライン 等

本資料における予測数値等の将来に関する記述は、当社が現時点で入手可能な情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいています。

実際の業績等は今後の様々な要因により、本資料の記載事項と大きく異なる可能性があります。

